

会 議 要 旨

会 議 名	平成 2 4 年度第 1 回館山市地域公共交通会議
開 催 日	平成 2 4 年 1 1 月 3 0 日 (金) 午後 2 時 0 0 分～午後 3 時 2 0 分
開催場所	館山市役所本館 2 階会議室
出席者	[委 員] 1 7 名 [館山市] 金丸市長 市長公室長 企画課長 企画課副課長 政策係長 企画課職員
公開 非公開の別	原則公開
傍聴人数	1 名
事務局	<p>1. 開会</p> <p>2. 市長あいさつ</p> <p>3. 委嘱状交付</p> <p>4. 自己紹介・事務局紹介</p> <p>5. 会長選出・副会長の指名</p> <p>出席委員の推薦により、会長は田中館山市副市長が選任された。</p> <p>田中会長の指名により、副会長は安藤館山日東バス株式会社常務取締役が選任された。</p> <p>6. 議事</p> <p>(1) 館山市における公共交通の現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 路線バスについて、館山市内の路線バスは 2 事業者、館山日東バスとジェイアールバス関東で、9 路線が運行されている。 近年、自家用車の普及や少子高齢社会の影響を受け、利用者は年々減少し、観光桟橋線、洲の崎線以外は全て国や県、市といった公的支援がないと運行を維持できない状況となっている。 豊房線、丸・平群線については、バス利用者の減少に歯止めがかからない状況が続き、国県の補助要件を満たすことが出来ず、市からの補助金を受けて、その運行を継続している。 バス路線の維持・確保のためには、バス事業者による経営改善等の努力はもちろんだが、バスをご利用いただくことが重要な視点。 ・ J R 館山駅発着の鉄道状況について、J R 館山駅発着の鉄道は、現在平日館山駅発上り 2 5 本(うち特急 3 本)、東京・千葉方面からの下り 2 4 本(うち特急 4 本)の運行となっている。 J R 館山駅の 1 日平均乗車人数は、平成 1 2 年度は 3, 8 6 1 人、平成 2 3 年度は 1, 9 6 3 人。平成 1 2 年度に比べ約半分の利用となっている。 ・ 高速バスは、現在、館山市内から 5 事業者館山日東バス・日東交通・京成バス・ジェイアールバス関東・横浜京急バスにより、3 路線、東京行 (房総なのはな号)・千葉行 (南総里見号)・横浜羽田線) が運行されている。 高速バス各路線輸送人員は、3 路線について全て増加傾向にある。 ・ 市内のタクシー会社は、現在 4 社 (鏡浦タクシー(株)・館山中央交通 (株)・昼夜タクシー・南房タクシー(株)) で、6 5 台 (平成 2 4 年 1 0 月末現在) が運行されている。 輸送人員は徐々に減少傾向にあり、南房交通圏が平成 2 4 年 1 0 月にタクシー適正化・活性化法における特定地域の指定を受ける。 今後、協議会を設置し、南房地区における地域公共交通としてのタクシーのあり方に関する基本的な方向性を示し、タクシー事業の適正化及び活性化に向けた地域の総合的な取組みを定める『地域計画』を作成する予定。 ・ 高速ジェット船は毎年 2 月上旬～ 4 月上旬にかけ約 2 ヶ月季節運航されている。東京から館山は 7 5 分、館山から大島は 5 5 分、大島から下田・伊東・熱海へは 5 5 分で結ぶ、

	<p>海上高速航路。 約2ヶ月の乗船者数は約6千人、下船者数は約4千人の利用者。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内の民間交通事業者の取り組みとして、高齢者が加害者となる交通事故の抑止策として、『運転免許証を自主返納した65歳以上の高齢者ドライバーへの優待制度』がある。 <p>日東交通グループでは、運転免許証を自主的に返納した高齢者を対象に、路線バスの運賃を半額にする優遇制度を平成23年7月から実施。</p> <p>館山署管内のタクシー運行事業者では、運転免許証を自主返納した高齢者の支援策として、平成24年5月から、返納者のタクシー運賃を1割引きする優待制度を開始。</p> <p>館山市では自動車運転免許証を自主返納した65歳以上の市民に、身分証明書として利用可能な「写真付き住民基本台帳カード」を、平成23年10月から無料交付している。</p> <p>市民ニーズに対応した持続可能な公共交通としていくために、皆様のご意見をお聴かせ願いたい。</p>
委員A	タクシー台数については、11月末現在で56台。
委員B	<p>路線バス丸・平群線は、21年度から23年度の輸送人員が減員しているのに、補助金額は（一般的に見ると増額になるはずが、）減額になっている。</p> <p>また市内線のH23年度で市が補助した理由について伺いたい。</p>
事務局	<p>丸・平群線については、21年度は車両の減価償却があり例年に比べて高いという状況であったため。</p> <p>市内線については、23年度に入り利用者が減少し、県の補助基準である、経費と収入の割合が20分の11以上あるという条件を満足しなくなったため、不足した部分について南房総市と館山市で補助したもの。</p>
委員C	<p>館山管内は高齢者の割合が高く事故が多い。高齢者には免許証の自主返納をお願いしているが、車がないと生活出来ないと返納を躊躇するのが現状。バスやタクシー事業者など協力頂き、なるべく公共機関を利用してもらい事故の少ない街づくりを推進しているところであり、ご理解、協力願いたい。</p>
委員D	<p>路線バス運行維持のためには、バス事業者による経営改善等の努力はもちろんだが、個別の事業者だけでは限界がある。</p> <p>行政（関係市）等とバス事業者で、具体的に実務者レベルでの話し合う場が必要。</p>
事務局	<p>(2) JR館山駅東口駅前広場について</p> <ul style="list-style-type: none"> 主な問題点として3つ。 現在の東口駅前広場はバス乗降エリアに一般車両も進入するため、バス車両と一般車両、バス乗降者と一般車両が接触する危険性があること。 交番前のバス乗降エリアでは、日常的に歩行者の乱横断があり、バスと歩行者が接触する危険性があること。 駅前広場内において一般車両の駐車場所が少ない点。 東口駅前広場の土地所有者・管理者については、館山市とJR東日本、JRバスが入り混じっている。 「JR館山駅東口駅前広場イメージ（案）」を事務局で提示。 バス乗降専用エリアを設け、ここへの一般車両の進入を制限し、バス、タクシー、一般車両の住み分けを行うとともに、歩行者における乱横断の多い区間はフェンスを設置する案。 (補足説明) 実測図でない。 歩道については、館山駅の北側の交番前を通るルートとし、乱横断が多いためその周りにフェンスを設ける。 既存の中の島（旧タクシー乗場）は除いた。

	<p>詳細なバスの回転の軌跡まで追っていない。</p> <p>バスについては、駅のロータリーに正面から入り、駅の正面ではロータリーの出来るだけ内側を走行し、バスの乗降の専用エリアに入るイメージ。</p> <p>一般車両は駅正面に2車両、既存の中の島辺りに2車両程度は止められるようにしたい。</p> <p>既存の中の島のところに、一般車両の乗降用エリアとして、最低限の幅を持った歩行者専用の通路（北側フェンス設置）を確保した。</p> <p>警察、バス事業者、タクシー事業者、他の利用者等と協議した図面ではない。</p>
委員B	<p>現在自転車が置いてある土地を利用出来る、出来ないで考え方が変わってくる。</p> <p>駅正面の一般2車両の乗降スペースは、除いてもらった方がバスが入り易い。</p> <p>既存の中の島辺りの乗降スペースは、歩行者専用の通路を真っ直ぐにすれば3車両可能。</p>
事務局	<p>現在の駐輪場を利用すると、代替の駐輪場を確保する必要がでてくる。</p>
委員A	<p>駅正面の一般2車両の乗降スペースは、二重縦列になる。</p> <p>一般車両の乗降スペースは、既存の中の島辺りのに3車両。止められても5から6車両。十分な乗降スペースを確保できず、ますますバスの動線に影響が出る。</p>
事務局	<p>日東バスの待合室からは、歩道を跨いでバスに乗るかたち。</p> <p>交番に用があった場合、車両は通路の一般車辺りに停めるイメージ。</p> <p>一般車両についてはバス乗降専用エリアには入らない。（但しパトカーやグラシアスへの納入などの関係車両は除く。）</p>
委員D	<p>バス乗降専用エリアができるのは助かるが、駐輪場や花壇など全体で設計をし直していかないといけないのかなというのが正直な感想。</p>
委員E	<p>現在、南北に線路に平行している道路が、単純に駅広場を使わないで通過する場合でも、駅広場に誘導されるかたちになっているが、南から北に行く場合に、駅に用事がなければロータリーの東側を通る動線にすれば駅広場の交通量が減る。</p> <p>フェンスを駅に並行して設置し、内側は一般車だけ、外側はバスだけという住み分けをすれば、バスとタクシーの動線は1箇所交差するが、一般車とバスは交差しないようにできる。</p>
委員C	<p>（駅のロータリーは）土地の所有地など色々混じり合っていて、一概に交通規制がかけられない。</p> <p>基本的に運転手と歩行者のマナーが一番の問題。</p> <p>ロータリー内に駐車したり、歩行者が横断するようなことがないように、駐車違反等取り締まっていきたい。</p>
事務局	<p>出された意見等を参考に今後関係機関と調整を図り、検討してまいりたい。</p>
	<p>閉 会</p>